

質 問 書

※ この MS-WORD 文書のまま送付お願いいたします。(PDF 等のフォーマットへ変換しないでください)

2021 年 11 月 16 日

「シエラレオネ国中央子ども病院サービス向上プロジェクト」

(公示日:2021 年 11 月 4 日/調達管理番号:21a00763)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P1、3 競争に付する事項 (4)契約履行期間(予定) P26、報告書等一覧	第 1 期:2022 年 2 月~2023 年 2 月 第 2 期:2023 年 2 月~2026 年 2 月 と記載されています。他方、P26 の報告書一覧では、第 1 期が 30 カ月以上継続するかのように記載されていますが、(応札者による提案も可能とのことですが)企画競争説明書上では、第 1 期(約 1 年)、第 2 期(約 3 年)という理解でよろしいでしょうか？	ご理解の通りです。
2	同上	第 1 期が P1 記載の内容どおり、12 カ月間であると仮定した場合、モニタリングシート(Ver. 2)は、プロジェクト業務進捗報告書(第 1 期)に差し替えられるという理解でよろしいでしょうか？	ご理解の通りです。
3	P14 第 2 条 プロジェクトの背景 P15 (4)プロジェクト目標	プロジェクト目標が「中央子ども病院の安全なサービス提供能力が改善する」と記載されていますが、P14 の「プロジェクトの背景」において、「安全なサービスが提供されていないことが課題であること」、あるいは「安全なサービスが提供されていないために生じている課題」を読み切ることができませんでした。簡単で、現状をご教示頂くことは可能ですか？もしくは、活動 1-4 及び活動 2-2 に、課題解決のヒントが記載されていると理解いたしますが、安全なサービスに係る課題はこれらの活動により相当程度解決される内容だと理解してよろしいでしょうか？	患児の容態急変への対応が遅れた、付添家族に投薬を任せため誤投与となった、など看護師の不注意、怠慢、不在などにより安全なサービスが提供されていない事例が発生しています。ご質問後段(「もしくは」以降)についてもご理解の通りで、安全なサービス関連は活動 1-4.活動 2-2 を中心としますが、活動 2-1 もその一環となります。また、活動 1-4 は成果 2.成果 3 領域のみを対象とするものではなく、病院全体での取り組み促進を行うものです。

4	P15 (2)プロジェクトの目的	「本事業は、ODCH において病院運営管理、看護の質改善、医療機器維持管理の能力向上を行うこと」と記載されていますが、外来、回診、手術等の医師による医療行為をはじめ、看護、医療機器以外の部門に係る「安全なサービスの向上」は、成果1に含まれるという理解でしょうか？それとも、(プロジェクトの背景：P15 に記載されている通り)成果1は、あくまで成果2と成果3の達成を支援するために必要とされる「基盤」としての病院運営・管理能力の向上に限定されるという理解でよろしいでしょうか？	無償資金協力により移設される新病院の機能と運営を支援するもので、成果 1「総合的な病院管理・運営能力が向上する」は成果 2.3 に関する領域に限定しません。前段(「、、、理解でしょうか？」まで)のご理解の通りですが、医療・検査・薬剤投与などの技術面への介入は行いません。
5	P16 (8)本事業の受益者	直接受益者：ODCH 職員、最終受益者：保健衛生省職員と記載されていますが、最終受益者が患者、患者家族ではなく、保健衛生省職員と導かれるロジックをお示し下さい。	プロジェクト介入対象としての最終受益者として保健衛生省職員を想定しましたが、患者・患者家族と理解いただいても結構です。
6	P17 第4条 業務の目的	2021年10月21日署名の基本合意書(R/D)は公開可能でしょうか？	可能です。 Ueda.Naoko@jica.go.jp までご連絡をいただければ送付します。
7	P20、第7条 業務の内容 各期に共通の業務 (3)広報活動	第3行目に、「国際的な会合での積極的な発信等」との記載があります。具体的にはどのような会合を指しますでしょうか？差し支えない範囲でご教示下さい。	国際学会、イベント・フォーラムなどの場での成果発信、広報が考えられます。
8	P20、第7条 業務の内容 各期に共通の業務 (4)調査再委託 P29、(3)現地再委託	「プロジェクト実施期間中の各種情報収集・詳細調査・エンドライン調査に係る再委託」についての記載が複数箇所あります。主にエンドライン調査に関するものであり、事業開始後の詳細策定時に定める成果指標に対する評価を念頭に置いたものと理解します。他方、留意事項(7)では、C/P のオーナーシップの確保について記載されており、C/P による自己評価を重視すべきという考え方もあります。どのような指標を設定することを念頭に置かれているのか、(当該情報が上限 300 万円の見積根拠にもなるため)差し支えない範囲でお示し頂けますでしょうか？外部のコンサルタントに依頼しなければならないほど、高度、厳密な成果指標をお考えでしょうか？	WHO が主導する Patient safety に基づき、シエラレオネにおいては Health Worker Safety も重視しています。本プロジェクトでは、両者の実現を目指す安全なサービス提供能力の向上を指向しており、プロジェクト開始と同時に実施する詳細計画策定調査においてそれらを満たす指標を検討予定です。現時点では「高度、厳密な成果指標」とはならないと考えられます。